

科学者委員会 学術研究振興分科会（第26期・第7回）
議事要旨

1. 日時 令和7年9月24日（水）17:00～19:00
2. 会場 オンライン開催（Zoom）
3. 出席者 分科会委員（敬称略）：岩崎博史、奥村幸子、丹下健、中野貴由、野口晴子、藤原康弘、前川知樹、宮川剛、森田一樹、山崎典子、山本晴子、早川誠
4. 資料：
 - 資料1 科学者委員会学術研究振興分科会（第26期）委員名簿
 - 資料2 第6回議事要旨
 - 資料3 「学術の中長期研究戦略」の公募状況
 - 資料4 26期「未来の学術振興構想評価小委員会」委員推薦状況
 - 資料5 「未来の学術振興構想」の審査・評価プロセスに関する主な意見等
 - 資料6 26期「未来の学術振興構想」策定における審査・評価プロセス及び「グランドビジョン」の具体化に向けたプロセスについて（案）_比較検討資料
 - 資料7 審査・評価プロセス関係参考資料
 - 資料8 「未来の学術振興構想（2026年版）」工程表（案）

5. 議事：

会議冒頭に、定足数充足と資料について、確認が行われた。

1) 「学術の中長期研究戦略」の公募状況について

資料3に基づいて、現段階での公募状況が確認された。継続案件につき、意向表明で掲載希望なしのものについて個別に確認した結果、希望ありに変更したものが2件あったことが報告された。また、区分Ⅱ全体で184件の内、未回答が4件あることが報告された。

2) 未来の学術振興構想評価小委員会の委員推薦について

資料4に基づいて、承諾状況が報告され、現在56名の承諾を得られていることが確認された。また、地球惑星科学委員会所属の審査担当者から、研究分野の事情に基づく追加の推薦希望があり、当該分野で1名の追加が承認された。以上の結果を経て、後日幹事会に推薦名簿として提出する。

また、各人の審査担当のグランドビジョンの案について、前回分科会の議論を踏まえ分科会委員振分案も加えた表が参考として示された。

3) 未来の学術振興構想の改訂における審査・評価プロセスについて

資料5、資料6、資料7に基づき、審査・評価のプロセスが検討された。議論の上で、資料6の【素案2】「グランドビジョン式」が良いのではないかとの意見が複数出され、当該方式の採用を前提に議論が進められることになった。その後、事務局からグランドビジョン式の進め方について説明がなされ、新規応募分と改訂分それぞれの具体的な審査プロセスや評価方法などについて、委員間で議論が行われた。議論の内容に即して、手続き・資料を修正していくこととなった。

第1回評価小委員会の開催については、あらためて委員に日程の照会を行い、設定することになった。

4) その他

現在のところ第1回評価小委員会の開催までには分科会の開催予定はなく、懸念事項が生じた場合にはメール審議などで対応する予定である。

資料の修正については、小委員会までに事務局とメール等を用い連絡・確認をした上で、確定する。審査・執筆担当者の各グランドビジョンへの振分についても、事務局とメール等を用い調整する。

以上